

平成 21 年 4 月 6 日
京都工芸繊維大学コンピュータ部

Lime 39

春号

コンピュータ部新入生入部案内

はじめに

こんにちは。コンピュータ部部長の荒木です。「自分が部長でいいのか?」と思っていたりするのだが、部員が全員部長と呼ぶのでそうなのでしょう。でも、部長なのに、部員内ではコンピュータの知識が浅い部類の人間なので、部長の立場がいろいろと.....。

去年のコンピュータ部の活動を振り返ってみると、松ヶ崎祭での教室展示とくるべえは面白く出来たのですが、学祭以外での活動や勉強会がいまいちだったんじゃないかなと思います。今年は、学祭以外での活動も充実するようにしたいと考えています。

部長の挨拶はこれぐらいにして、どうぞ本冊子をご覧ください。

本冊子は新入生向けにコンピュータ部の紹介をまとめたものです。また、コンピュータ部の環境やBOX使用に関する諸注意などについてもまとめてありますので、入部後にもぜひ活用してください。

平成 21 年 4 月 6 日
京都工芸繊維大学コンピュータ部部長 荒木 修

目次

I	コンピュータ部について	1
I.1	概要	1
I.2	部活動内容	1
I.3	Lime について	3
I.4	部の活動予定	3
I.5	FreeBSD とコンピュータ部	4
II	部役員	5
II.1	部長の役割	5
II.2	副部長の役割	5
II.3	会計の役割	5
II.4	文連委員の役割	5
II.5	その他の業務	6
III	部の交流	7
III.1	ML および keitai-ML への登録	7
III.2	顧問との関係	7
III.3	OB との関係および AXE について	7
III.4	kitcc.org サーバ	7
IV	入部	8
IV.1	入部方法	8
IV.2	入部後について	8
V	部室利用目安	9
V.1	部室内ネットワーク管理	9
V.2	電源管理	9
V.3	カギ管理	9
V.4	清掃	10
V.5	物品管理	10
VI	現部員紹介	11
	編集後記	13

I 活動

I.1 概要

正式名称 京都工芸繊維大学コンピュータ部

略称 KITCC

愛称 コン部

入部費 1,000 円

部費 年 10,000 円

部員 19 名 + 新入生

活動日 いつでも

活動場所 部室 東構内北東端、文化部資在庫 1 階 2 号室 (次頁の図 I-1 を参照のこと)

ウェブサイト <http://www.kitcc.org/>

コンピュータ部部室(2号室)

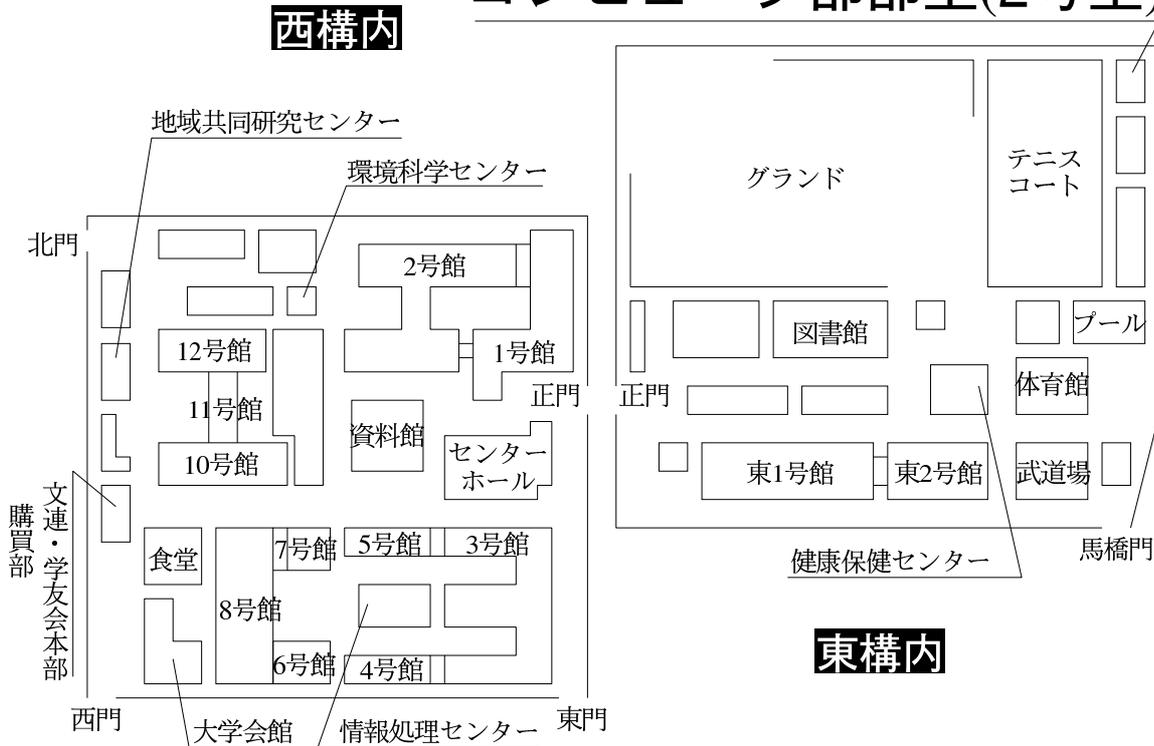


図 I.1: 大学見取図

I.2 部活動内容

コンピュータ部には、勉強会や部会、行事、一部の大規模プロジェクトなどの例外を除いて、コンピュータ部としての決まった活動というものはありません。代わりに、部員一人一人が何か作品を作ったり、プロジェクトを企画、または参加することを活動対象にしています。

基本的にはコンピュータ・電子回路を交えたほとんどの建設的な活動が、コンピュータ部の部活動とみなされています。最近の具体的な活動内容としては、

- ソフトウェア開発 (C, C++, Java, Perl, PHP, Lisp 等)
- デジタル回路, 電子回路製作
- ロボット制御
- 勉強会 (ネットワーク, プログラム言語, 情報処理試験, その他)
- インターネットサーバ管理 (部室内サーバ&LAN, kitcc.org サーバ等)

などがあります。

I.2.1 部会について

月に一度の間隔で部会を開き、今後の行事や方針、決算、プロジェクトの進捗状況などを話し合っています。普段決まった活動日というものがないコンピュータ部では、ほぼ全員が一同に会する貴重な日となっています。

I.2.2 勉強会について

「新しいことをやりたい」「新しい知識を学びたい」「自分の持っている知識やノウハウを伝えたい」コンピュータ部では、そんなときに勉強会を開くようになっています。形式は輪講形式だったり、コタツに入って雑談形式だったり、講義形式だったり、レジュメを用意したり、突発的に開催したりと様々ですが、きっとあなたの役に立つでしょう。もちろんやりたい勉強会があれば、どんどん企画してください。毎年春から夏にかけて新入生向けの特別な勉強会もスケジュールされています。開催される場所は部室や、図書館3階のセミナー室です。

I.3 Lime について

コンピュータ部では最低でも年に一回、「Lime」という名前の部誌を発行しています。これは簡単に言いますとコンピュータ部の活動報告書です。コンピュータ部としての活動を通して経験したこと、最近新しく触れた事柄や、作品の解説、発表など、部員から記事を募集して冊子としてまとめます。この「Lime」もそのうちの一つなのですが、御覧の通り、新入生案内用の冊子となっており、こちらは厳密には「春Lime」として区別されています。「Lime」の発行は、コンピュータ部が同好会であったころから続けられており、この冊子で39号となります。

I.4 部の活動予定

I.4.1 新入生歓迎会

新入生歓迎会が5月の初めごろにあります。新入生は無料なのでぜひ参加してみてください。コンピュータ部での飲み会・親睦会は一年に4~5回ぐらいあり、参加は任意です。

I.4.2 松ヶ崎祭（教室展示）

コンピュータ部の、部としてのもっとも重要な行事で、Lime を配布したり、一年間の成果を発表したりする場です。ハードやらソフトやら、一年間で作ったものを展示しています。

I.4.3 松ヶ崎祭（模擬店）

松ヶ崎祭に教室展示だけの参加ではもったいない、ということで最近では模擬店「くるべえ」を出しています。去年はお汁粉屋さんでした。OB さんも来られるので、くつろげる模擬店を目指しています。

I.4.4 合宿

夏休みを利用して開発合宿に行きます。今年もきつと行くと思います。参加は任意です。皆で静かな環境に行って、開発しつつ…というのが趣旨になっています。あと合宿とは関係ありませんが、夏休みに旅行に行くこともあります。去年は三重の海に行きました。こちら参加は任意です。

I.5 FreeBSD とコンピュータ部

コンピュータ部では伝統的に部室内のネットワークインフラ整備や、部の提供するネットワークサービス（ウェブ、メールなど）のために FreeBSD を使用してきました。今でも kitcc.org や部室サーバには FreeBSD を使っています。FreeBSD はとても簡単に言うと、Linux みたいなものです。サーバをいじらないのなら使える必要はありませんが、正しい部員生活を送っていればきっとそれなりに使えるようになってしまおうでしょう。

FreeBSD は x86 互換機 (Pentium や Athlon など), amd64 互換機 (Opteron, Athlon 64, EM64T など), Alpha/AXP, IA-64, PC-98, UltraSPARC の各アーキテクチャに対応した高性能なオペレーティングシステムです。FreeBSD は BSD と呼ばれる、カリフォルニア大学バークレー校で開発された UNIX に由来しており、多くの人々が参加する開発者チームによって開発・保守がおこなわれています。また、未対応のプラットフォームの開発作業も進行中です。

~ FreeBSD Project ウェブサイトより ~

II 部役員

コンピュータ部が部として円滑に活動するために三役（部長・副部長・会計）や、各種委員などを任命して、それぞれ必要な業務を行ってもらっています。

II.1 部長の役割

部長は部の責任者です。部会の進行や学祭の展示などの行事を取り仕切ります。また全体のまとめ役でもあります。

II.2 副部長の役割

部長のサポート役です。部長不在の場合は代わりに部会の進行を取り仕切るなど、部長の役割を代行します。また、鍵や名簿の管理の責任者でもあります。

II.3 会計の役割

各部員から部費を徴収したり、部でプロジェクトに必要な物資や書籍を購入する際に予算を承認するなど、部のお金の管理が主な仕事です。ADSL 契約など、部の資金が絡むほとんどすべての事柄を担当します。

II.4 文連委員の役割

年に数回、文化系サークルが集まる話し合いに参加します。この集まりは大学との連絡口でもあります。

II.5 その他の業務

その他の部としての必要な業務は、必要に応じて責任者を決めています。代表的な業務としては以下ようになります。

II.5.1 学生部活動報告書提出

毎年度、活動予定を記載した書類を学生課の担当職員に提出します。公認団体としての活動の証明であり、学生保険を効かせるための重要な書類でもあります。

II.5.2 学生課の郵便物受取

学生課には各サークルごとに受取箱があり、不定期で書類などが届きます。締め切りがある重要な書類が突然入っていたりするので、定期的に見に行かなければいけません。

II.5.3 松ヶ崎祭会議出席

松ヶ崎祭の連絡会議です。出展、出店する際にはこの会議に出席する必要があります。

III 部の交流

III.1 MLおよびkeitai-MLへの登録

部内の連絡はML (Mailing List)で行います。MLとは、投稿したメールが登録者全員に送付されるシステムです。本クラブには3つのMLがあり、それぞれOB用、現役生用、携帯電話用となっています。これらのMLによって勉強会や部会の連絡を行いますので、新入生の皆さんにも登録していただくことになります。

III.2 顧問との関係

三年前まで、本学助教授であったコンピュータ部OBの方に顧問をやっていただいていたのですが、先生が離学されたため、一昨年度より情報科学センターの渋谷雄教授に顧問をお願いしています。

III.3 OBとの関係およびAXEについて

本クラブでは先ほどのMLなどを通じてOBとの交流があります。特に、OBの方が立ち上げられたAXE(アックス)という会社には大変お世話になっています。AXEに行って、いろいろ話をさせていただいたり、実践的な活動を行ったりすることができます。

III.4 kitcc.orgサーバ

AXE様にご協力いただき、本クラブはkitcc.orgサーバを運営しています。本クラブのウェブサイトは<http://www.kitcc.org/>にあります。メールサーバも立ててあるので部員は***@kitcc.orgというメールアドレスを持つことができます。

またIRCサーバも立ててあるのでirc.kitcc.orgのport:6667にIRCクライアントでつなげばチャットに参加する事ができます。ホームページからも参加できます。新入部員をチャンネル#kitccでお待ちしています。

IV 入部

本クラブの活動に参加してみたいと思ったら、ぜひ入部してください。

IV.1 入部方法

そこら辺にいる部員を捕まえて、入部したいと伝えて下さい。入部費 1,000 円を会計に支払う必要があります。その後、ML への登録、kitcc のアカウント、部員名簿への記録が順次行われます。もし、インターネット環境が家にはない場合は BOX のマシン (gyarados,gomez) からメールを見ることができます。クラブでの行事情報のやり取りなどはメールが主なので、なるべく定期的に確認するといいいでしょう。

IV.2 入部後について

入部後は部室に来てみてください。部室にはいつ来てもかまいません。部室でのんびりお茶を飲むのもいいでしょう。人によっては泊まることもあるかもしれません。ただ、鍵が貰えるまでは上回生の空き時間などを聞いて、時間を調節しましょう。また、前学期から夏休みにかけて、主に新入生向けの勉強会がいくつか実施されます。やりたいことがある人も、ない人もぜひ参加してみてください。

兼部したり、他の何かで忙しくて普段部室に来れなくても、部会にはできるだけ参加するようにしてください。部会は毎月 1 回 (以上) 開催されます。役職が与えられる時もありますので、用事がない時以外は参加してください。一回生も上回生も、部員という立場では対等ですので、参加できない日程があればあらかじめ ML など報告しましょう。部会の開催日に変更されることもあります。

V 部室利用目安

部室は24時間いつでも利用可能です。部内には、多目的PCが2台、ローカルサーバが1台あります。開発専用かと思いきや、レポートを書いていたり、ロクでもないことをしていることも…。基本的には邪魔にならなければ何でも持ち込んで構いません。最近では多くの方が自分用のノートPCを持ち込んでいます。

V.1 部室内ネットワーク管理

部室内にはADSL経由でインターネットにつながった無線と有線のLAN環境が構築されています。無線LANはMACアドレスを登録した上でWEPキーで認証を行う必要がありますので、部員に確認してください。有線LANはつなぐだけでアクセスできます。また、ローカルサーバ greta が稼働しています。

部室内ネットワークは犯罪または犯罪まがいの行為以外であれば、どのように使っても構いません。必要なら新たにサーバをたてることもできます。

V.2 電源管理

電力削減および火災防止のため、集中電源スイッチを導入しています。部室から最後に退出する時には電源を落としてください。もちろんその時に窓やドアのカギも確認してください。

一方サーバ類は誰もいなくても稼働している必要があるので、UPS(無停電電源装置)につないでいます。こちらは逆に電源を落とさないようにしてください。

V.3 カギ管理

通常、部室にはカギがかかっています。初めのうちは、部室に来る際には上回生の人にML等で連絡をとって、都合のいい日時などを相談して下さい。時間がたてば鍵がもらえますが、比較的高価なPCが置いてあるので、鍵の管理には十分注意してください。もちろん、鍵の貸し借りは厳禁です。

V.4 清掃

コンピュータ部としては、半年に一度大掃除を行います。目に余るほど、という時や、気になるときは自主的に掃除してください。

V.4.1 ゴミの区分と処理場所

コンピュータ部では、大学のごみ種別になるべく近い形で、次のように区分しています。

- 可燃ごみ
- ペットボトル（ラベル・キャップは可燃ごみ）
- カン
- びん（キャップはカン）
- 不燃ごみ
- 粗大ごみ
- 古紙

それぞれに対応したごみ箱が部室内にあります。可燃ごみ・ペットボトル・カン・びんはクラブボックス共通のごみ箱に入れに行きます。それ以外は環境科学センターに持っていきます。

V.5 物品管理

部室にある備品は、部員みんなのものなので、いつでも使うことができます。ただし、みんなのものなので、それなりにマナーを守って使いましょう。

開発等に大いに役に立つ、かもしれない書籍もたくさん部室にあります。本を借りる場合は本を借りる用の記録帳がありますので記入しましょう。また、自分の読みたい書籍や備品がない時は、会計さんにお金を出してもらって買いに行くといいでしょう。

V.5.1 大改造！劇的ビフォーアフター（コン部 version）

備品の配置や部屋の構造は誰かの好みだったり、なんとなくだったりするので、使いやすいように模様替えなどは勝手にやっても構いません。ただし、責任は取りましょう。

逆に、責任さえ取れるのであれば、部活動に必要ありそうでもなさそうでも、有志を募って共同購入して勝手に持ち込んでも構いません。

みんなで住みやすい部室を作っていきましょう。

VI 現部員紹介

M2

黒田 龍二 なんかやらないといけないと思いつつもなかなか手につかない今日この頃。学部卒業して大学院へ……。

4回生以上

- 高井 真也 脱走犯。kitcc-tokyo 支部に所属。最近キノコを食べすぎて危うく 1UP しそうになった。
- 西村 祐輔 日々是怠惰也。
- 林 奉行 森林一帯を管理した江戸時代の奉行。勘定奉行の支配下。
- 湯浅 信吾 Scheme が好きです。でも Common Lisp はもっと好きです。リーダーマクロとか大好き。自転車で琵琶湖一周してすこし強くなった。
- 小宮山 敦史 頭痛もち。n が mb になることがある。
- 小長谷 拓 電子工作ばかりしています。
- 藤井 基史 最近 Vista の UAC の仕様に翻弄されています。ところで komiyan の「y」ってあってもなくても発音あんまり変わらないよね。
- 楠 健也 最近電子工作をやりだしました。
- 田村 真司 最近サボりがち。あまり知識のない普通の人。
- 東川 知生 現在プログラミングをおさぼりちゅうです。来年の文化祭には何か作品を展示したいです。

3 回生

- 荒木 修 部長。マイペースに生きる人。たまに本名を忘れられる。
- 米井 将二 副部長。サーバー構築が今年の大仕事。目的立てて動くのが今年の抱負。
- 村上 明男 会計。Common Lisp 始めました。TV でスポーツ観戦するのが趣味の一つ。
- 米谷 健吾 あだ名が変な風になる人。そろそろ何かに定着せねば。
- 出原 真人 迷走中。最近は DirectX に興味あり。
- 中井 道 メロンな人です。最近赤肉もいいかな？ と思います。STG は結局学祭でもスクロールしませんでした。

2 回生

- 森下 耕平 プログラム習い始めで一個覚えて二個忘れるみたいな状況です。
- 中野 秀規 電子工作に手を出そうとしています。

編集後記

頭から順番に読んでいってここにたどり着いた方、最後まで読んで下さってありがとうございます。そうではなくて、後ろから読んでいる方、手に取って下さってありがとうございます。

前者であれ後者であれ、この冊子を手にとっているのですから、多少なりともコンピュータ部に興味がある方だと思います。この冊子は、そんな人に知っておいてほしいことが書いてあります。これを読んで、部活動や行事に活かしていただきたいと思います。

平成 21 年 4 月 6 日 編集担当 中野 秀規